

平成26年度 事業計画

【姉妹友好都市交流事業】

No.	事業名	事業内容
1.	ジュニア大使派遣事業	福井市の中学生をジュニア大使として姉妹友好都市に派遣し、国際対応力のある人材を育成する。 派遣都市：韓国水原市・中国杭州市 派遣人数：各都市 13人（生徒10人、引率者3人） 派遣日程：平成27年3月 6泊8日
2.	ジュニア大使受入事業	平成26年度は該当なし。
3.	姉妹友好都市青少年作品交流事業	姉妹友好都市青少年相互の文化作品の交流を促進し、青少年の交流と国際理解を深める。 ○全米姉妹都市インターナショナル中高校生絵画展 第26回福井市コンクール 応募予定数：100点（審査会で十数点の入賞作品を選出） 実施時期：12月～1月（絵画展本選は翌年5月） ○第10回「天眼杯」中国・杭州市の国際少年児童漫画大会 応募予定数：180点 実施時期：2月～3月
4.	姉妹友好都市市民訪問団受入事業	本市の姉妹友好都市からの市民訪問団を受入れ、市民レベルでの交流を促進する。 ○受入都市：米国フラトン市（姉妹都市提携25周年） 受入日程：平成27年度に延期 （フラトン市と福井市との協議により交流事業を平成27年度に延期することになり、フラトン市の市民団体としても市に合わせるようになった）
5.	福井市民訪問団派遣事業	本市の姉妹友好都市へ福井市民訪問団を派遣し、市民レベルでの交流を促進する。 ※旅行に関する部分は、旅行会社を通じて行き、旅費は参加者負担とする。 協会は、団の編成、姉妹友好都市との交流に関する事業を行う。 ○派遣都市：中国杭州市（友好都市提携25周年） 派遣数：30人 実施時期：平成26年10月～11月 ○派遣都市：米国フラトン市（姉妹都市提携25周年） 実施時期：平成27年度に延期 （上記理由により当協会としても平成27年度に延期する）
6.	姉妹友好都市市民交流促進事業（新）	スポーツや文化芸術など、様々な活動を行っている市民グループや青少年のグループと姉妹友好都市で同じような活動をしているグループとの交流の仲介を行い、市民の文化活動の相互交流を促進する。 各姉妹友好都市の国際交流協会と情報の交換、通訳ボランティアなど支援内容の調整等を行うとともに、各公民館へ広報物を配布し、事業の周知を図る。 希望する市民グループ等には、国外の市民グループとの連絡調整の仲介、通訳ボランティアの派遣等の支援を行う。

【多文化共生交流事業】

No.	事業名	事業内容
1.	外国人児童生徒サポート事業	日本語指導ボランティアや通訳・翻訳ボランティアを市内小中学校に派遣し、外国人児童生徒や帰国児童生徒への日本語初期指導及び学校生活に対応するために必要な通訳を実施する。 日本語指導：児童生徒1人当たり 40回～50回 延べ派遣回数 780回 通訳派遣：延べ派遣回数 100回

2.	多文化共生の地域づくり事業	地域に住む日本人市民と外国人市民が、その地域において交流し、信頼できる人間関係を築ききっかけとなる場を地区公民館と協力して提供する。 実施地区： 湊地区及び東安居地区（外国人人口の割合が多い地区） 年10回程度（各地区年5回程度）
3.	市民対象多文化共生推進事業	市民が多文化共生社会の在り方を考える機会を設け、市民の多文化共生に対する意識の高揚と知識の向上を図る。 年3回
4.	外国人児童生徒サポーター研修事業	日本語指導ボランティア及び通訳ボランティアを対象とした研修や教材の研究・開発など、技能向上や知識習得にあたる。 講師による研修会 年1回 日本語指導ボランティア運営会議（ワークショップ） 年6回
5.	交流型日本語教室事業	日本人市民と外国人市民が日本語で気軽に交流し、それぞれの文化を理解するとともに、多文化共生社会実現に向けた情報交換や意見交換を行う。 旧春山保育園及び福井まちづくりセンター「ふく+」で開催。 年24回（月2回） ※ 市委託事業から補助事業に変更
6.	技能実習生日本語学習支援事業	外国人実習生受入団体連絡協議会と協力し、実習生の日本語学習のワークショップ等を開催し、実習生の日本学習を支援する。 年10回 ボランティア派遣延べ人数 50人
7.	異文化理解市民教室事業	市民の多文化共生への理解を深めるため、在住外国人ボランティアによるワークショップや市内施設を利用したイベント等を実施する。 年8回
8.	地域交流促進事業	公民館などの社会教育施設、福祉施設、児童館、学校等での集まりに在住外国人ボランティアを派遣し、地域住民との交流を通して異文化理解を促進し、多文化共生の地域づくりを推進する。 年30回
9.	市民活動促進事業	市民レベルでの国際交流・多文化共生活動を推進するため、市内で活動する市民団体が新たに企画・実施する各種の国際交流・多文化共生事業を募集し、優れた事業に対し、その経費の一部を助成する。 4月に公募し、5月の選考委員会で助成対象事業を選ぶ。 対象事業 5事業
10.	語学文化講座	市民に諸外国の言語と文化を学習する機会を提供し、国際理解を深め、地域の国際化を推進する。 3言語 前期・後期 計6講座 1講座当たり10回開催
11.	福井の歴史文化通訳研修事業（新）	協会登録の通訳ボランティアを対象に、福井の歴史や文化に関する通訳技術習得のための研修会を開催し、国際交流・多文化共生交流における通訳ボランティア活動機会の拡大を図る。 英語、中国語、韓国語 各言語年7回
12.	災害時多言語支援事業	災害時の多言語支援センター設置の体制づくりと、センター設置の具体的な計画作成に向け、近隣市町の国際交流団体と連携して、研修会やワークショップを開催する。 年5回
13.	TOEIC公開テスト開催支援事業	英語力の測定において世界的に評価の高いTOEIC公開テストを福井市で開催するため、福井大学と協力して公開テスト実施事務の一部を受託し、外国語によるコミュニケーションの促進と国際舞台で活躍できる人材づくりに寄与する。

【その他の事業】

No.	事業名	事業内容
1.	会員等研修事業	会員・ボランティアの情報交換と意見交換のための交流会を開催する。年1回 語学講座や世界の文化紹介セミナー等を実施する。 年4回 北陸都市国際交流連絡会やJ I A M等が主催する研修等へ参加する。
2.	広報紙発行・情報発信事業	広報紙「fciaだより」を作成し、会員や公民館等へ発送する。年3回以上 ホームページやフェースブック等のSNSを利用し、情報を発信する。 福井県国際交流協会が主催する「福井国際フェスティバル」に参加する。